

# 財務省第13入札等監視委員会 定例会議の議事概要について

《問い合わせ先》

熊本国税局総務部会計課

代表:096-354-6171

(内線 2081)

平成23年度財務省第13入札等監視委員会第2回定例会議が、平成23年11月30日(水)に熊本国税局第1会議室において開催されましたので、その議事概要について公表いたします。  
また、各部局が定例会議へ報告した審議対象期間に係る契約一覧表等について公表いたします。

**財務省第13入札等監視委員会  
平成23年度 第2回定例会議議事概要**

開催日及び場所	平成23年11月30日(水) 熊本国税局第1会議室	
委員	委員	上拂 耕生 (熊本県立大学 総合管理学部 准教授)
	委員	大脇 成昭 (熊本大学 法学部 准教授)
	委員	成瀬 公博 (成瀬法律事務所・弁護士)
審議対象期間	平成23年7月1日(金) ~ 平成23年9月30日(金)	
抽出事案	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 :田原住宅屋内外給水管改修その他工事 契約相手方 :協栄工業株式会社 契約金額 :74, 793, 600円(税込) 契約締結日 :平成23年8月25日 担当部局 :九州財務局
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 :鹿児島県内合同宿舎ほか耐震診断業務委託 契約相手方 :株式会社 大有設計 契約金額 :6, 825, 000円(税込) 契約締結日 :平成23年8月31日 担当部局 :九州財務局
随意契約(物品役務等)	1件	契約件名 :平成23年度税理士試験で使用する試験会場の借上げ 契約相手方 :熊本産業文化振興株式会社 契約金額 :2, 177, 397円(税込) 契約締結日 :平成23年7月26日 担当部局 :熊本国税局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 :乗用自動車(ハイブリッドタイプ)2台の賃貸借契約 契約相手方 :トヨタカローラ沖縄株式会社 契約金額 :4, 318, 987円(税込) 契約締結日 :平成23年8月24日 担当部局 :沖縄地区税関
委員からの意見・質問、それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p><b>【事業1】</b>  <b>田原住宅屋内外給水管改修その他工事</b></p> <p>契約相手方：協栄工業株式会社      契約金額：74,793,600円      契約締結日：平成23年8月25日      担当部局：九州財務局</p> <p>等級別格付表は、総合建設工事とそれ以外の工事に区分されているが、どういう区分分けか。</p> <p>古い建物にさらにお金をかけて使うというのは既存の財産の有効活用だという見方が出来る一方、解体間近なものを改修すると無駄になるが、本住宅は、あと何年使えそうなものなのか。</p> <p>A等級を対象に入札を実施し、結果的に2者の応札となっているが、B等級まで広げる検討はしなかったのか。</p> <p>調査基準の算定において給水負担金を加算しているが、根拠(理由)は何か。また、給水負担金が含まれているということはどうやって分かるか。</p> <p>低入札価格調査については、いつ、誰が、どこで、誰と行ったかを記載した紙は何かあるのか。</p>	<p>建築一般、電気、ガス、設備工事などを含めた総合建設工事と単独工事(電気のみ、衛生設備のみ)のそれ以外の工事に区分される。</p> <p>耐用年数は50年と考えているが、これ以上長く使う方向性にある。</p> <p>金額的にも多額であったことや技術的なものを考えてのことである。</p> <p>給水負担金を支払うことにより、今後は、市においてメーター取替等を実施することとなる。      給水負担金については、仕様書に記載しているところである。</p> <p>決議書の中に記載している。</p>
<p><b>【事業2】</b>  <b>鹿児島県内合同宿舎ほか耐震診断業務委託</b></p> <p>契約相手方：株式会社 大有設計      契約金額：6,825,000円      契約締結日：平成23年8月31日      担当部局：九州財務局</p> <p>低入札価格調査によると財務局からの受注実績が乏しいことから今後の営業展開や信頼確保を考慮したことであるが、自治体からの受注実績においても安い金額で受注しているのか。また、本件の場合、どの部分をコストカットしているのか。</p> <p>調査基準価格の算定において、その他請負契約であれば一律0.6を乗じることとなるのか。</p> <p>入札公告に競争入札に参加する者に必要な資格等に関する事項が記載されているが、(5)の「国または地方公共団体との発注に係る契約に関し、公正な競争の執行を妨げた者については入札には参加できないものとする」と記載しているが、ほかの項目と比べると、これだけが何か浮いた感じがするので、「妨げた者でないこと」と書くのが普通かと思うが、これは、統一した様式なのか。</p> <p>契約書のタイトルが実際の業務と相違しているところや契約保証金額は請負金額の10分の1としなければならないとなっているが、請負ではなく業務委託料と記載するのがいいのではないか。また、解除に関する条項が45条、46条に記載してあるがかなり重複しているので整理された方が良いのではないか。</p>	<p>受注金額は確認できるが、予定価格が不明であり安いか高いか判断できない。      予定価格と比較したところ、書類作成にかかる部分でカットしているようである。</p> <p>規定により、工事以外の請負契約においては0.6を乗じて算出することとなっている。</p> <p>統一した様式である。</p> <p>契約書の名称その他については、ご意見を踏まえて改善できるものは改善したい。      解除に関しては、暴力団排除規定を挿入したことによるものであり、今後見直しを行いたい。</p>

意見・質問	回答
<p><b>【事案3】</b>  <b>平成23年度税理士試験で使用する試験会場の借上げ</b></p> <p>契約相手方：熊本産業文化振興株式会社  契約金額：2,177,397円(税込)  契約締結日：平成23年7月26日  担当部局：熊本国税局</p> <p>公募を行った結果、応募者が複数いた場合は、契約先をどのように決定するのか。</p> <p>公募の手続上、事前説明会を実施するのか。</p> <p>再公募を実施した理由は何か。</p>	<p>応募者の施設が、当方の仕様に合致しているのかの判定を行った上で、複数の者が要件を満たしている場合は、「決定を留保し、申込者全員に別途連絡する」としており、価格競争の可否その他総合的に調達方法の判断をした上で契約先を決定する。</p> <p>事前説明会は行っていない。</p> <p>1回目の公募では応募者がなかったことから、立地条件の見直しを行い、対象地域を広げて業者を募集することとしたものである。</p>
<p><b>【事案4】</b>  <b>乗用自動車(ハイブリッドタイプ)2台の賃貸借契約</b></p> <p>契約相手方：トヨタカローラ沖縄株式会社  契約金額：4,318,987円(税込)  契約締結日：平成23年8月24日  担当部局：沖縄地区税関</p> <p>本案件は、総合評価方式となっているが、環境性能と価格のいずれに重点を置いた評価方式となっているのか。</p> <p>入札1回目で落札せず再度入札となった場合に、違う性能を有する車種を提案することはできるのか。</p>	<p>自動車の賃貸借契約に係る総合評価点数の計算方法については、財務省の計算方法は統一されており、環境性能と価格のいずれに重点を置いているのかという質問については回答しかねる。  しかししながら、推察するに、価格は予定価格で制限できることから、環境性能に重点を置いているのではないかと考えられる。</p> <p>入札に当たり、入札者に事前に提案する車種を提示させ、当該車種が仕様を満たしているか当方で審査し承認することから、再度入札時に異なる車種を提案することはできない。</p>